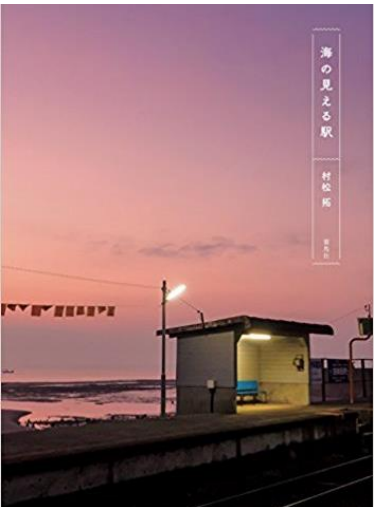


平成30年5月28日

# 本高図書こうほう

3年担当

第01号



海に見える駅 村松拓 著

## 徒歩0分の絶景を探しに行こう

はじめての一人旅で見た常磐線の車窓が忘れられず海に見える駅めぐりを始めた、村松拓さんの「海に見える駅」。日本各地の駅の中から、特に印象に残った70の駅をピックアップ！都会にほど近い駅から、1日5往復しか列車の停まらない無人駅、さらには、ガラス張りの近未来的な駅から、レトロな木造駅舎が佇む駅まで。青空や夕日をバックにした色鮮やかな写真が全ページに載っています。見るだけで旅をしている気分になれる一冊。海なし県民でも電車に乗れば、意外と簡単に海に行けます！この本に載っている絶景を自分の目で見に行くのも一つの楽しみ方かも！

T

## 幸せってなんだろう？

### 「また、同じ夢を見ていた」

主人公の「私」は少し変わった子。小学校に友達がいなくて、大人びた賢い子で、そんなこと全然気にしていません。放課後に、猫の「彼女」と一緒にお友達を訪ねるのが日課です。高校生の「南さん」、綺麗なお姉さんの「アバズレさん」そしてとっても優しい「おばあちゃん」。「私」は三人と「自分にとっての幸せ」を探し始めます。

真っ直ぐな主人公の姿に、思わず応援したくなるような、綺麗なお話です。「自分は今幸せなのか？」答えは出なくても、そんなことを考えてみるのもいいかもしれません。

K



## ★マンガもたくさん★

- NARUTO
  - ちはやふる
  - 犬夜叉
  - のだめカンタービレ
  - ワンピース
  - DEATH NOTE
  - テルマエ・ロマエ
  - 宇宙兄弟
  - etc…
- 是非チェックしてみてください！ M

## 映画化された小説も！

本庄高校の図書館には最近公開された映画の原作「ラプラスの魔女」という本があります。ラプラスとは数学者ラプラスのとある仮説のことです。ですがこの本はミステリー小説であり、誰にでも読みやすくなっているので文系、理系関係なく楽しむことができます。是非皆さんも映画だけではなく小説も読んでみて下さい！ M

## ～頭の体操～

ある村に、馬鹿な人だと周りからからかわれてばかりのひとがいました。その人は、『くしゃくしゃの100円札』と『びかびかの100円玉』の両方を同時に出されてた際、必ずびかびかの100円玉のほうを選んでいました。それを面白がった村人は、毎日毎日同じことを行い、そのたびに嬉しそうに100円玉のほうをもらう彼のことをバカにして楽しんでたのです。

ですが、この人は実は頭が良く、あえてそうしていたのです。それは何故ですか？

A,100円玉を選び続ける限り、毎日村人が同じことをするから。 KK

## TとKのつぶやき

「電車で海に行く」という夢は未だ叶わず。「本で海を楽しむ系」海なし県民です。

住野さんの新刊早く読みたいです。

## KKとMのつぶやき

なれない機械作業だったので疲れました。

色んな本を知れたのでこれからはもっと本を読みたいと思います。